

平成22年 6月15日

国土交通省東北地方整備局  
最上川ダム統合管理事務所

## 寒河江ダム フラッシュ放流の実施

寒河江ダムでは、ダムから下流の水ヶ瀬ダムまでの約5km区間において河川に堆積した泥や浮遊藻類を流掃し河川環境の改善を図ることを目的にフラッシュ放流を行います。

フラッシュ放流の期間は、6月17日から10月7日までの毎週木曜日に実施します。

第1回目は6月17日10時から徐々に放流量を増やしていき、最大放流量30m<sup>3</sup>/sで30分間継続します。その後、放流量を6m<sup>3</sup>/sに減らし30分間継続して終了します。

今年度は合計17回の放流を計画しており、最大放流量30m<sup>3</sup>/sを8回、20m<sup>3</sup>/sを6回、10m<sup>3</sup>/sを3回実施する予定です。

なお、フラッシュ放流の前に出水があつてダム放流を実施したときはフラッシュ放流を中止します。



記者発表会：山形県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所 (寒河江ダム)

みはら きんご

管理課長 三原 金吾

西村山郡西川町大字砂子関158 電話0237-75-2312 (管理課直通)

# フラッシュ放流とは

平成22年 6月15日

寒河江ダムから水ヶ瀬ダムまでの下流5km区間は、夏期においては減水区間となることで緑藻類の発生や河床の礫に泥が付着するなどの現象が現れます。その結果浮遊する藻類に起因する臭気が発生しました。

地元住民からの要望もあり、減水区間における河川環境の改善と保全を目的にフラッシュ放流を行うことで浮遊藻類及び付着泥の清掃を図ります。

フラッシュ放流実施状況（本道寺地区 ふれあい橋下流）

○放流前



○放流後



フラッシュ放流による藻の変化

○放流前 場所：ふれあい橋下流



○放流後 場所：ふれあい橋下流



## 平成22年度 フラッシュ放流計画

月日	開始時刻	最大放流量	月日	開始時刻	最大放流量
6月17日	10:00	30m <sup>3</sup> /s	8月19日	10:00	30m <sup>3</sup> /s
6月24日	10:00	30m <sup>3</sup> /s	8月26日	10:00	30m <sup>3</sup> /s
7月1日	10:00	30m <sup>3</sup> /s	9月2日	10:00	30m <sup>3</sup> /s
7月8日	10:00	20m <sup>3</sup> /s	9月9日	10:00	20m <sup>3</sup> /s
7月15日	10:00	20m <sup>3</sup> /s	9月16日	10:00	20m <sup>3</sup> /s
7月22日	10:00	10m <sup>3</sup> /s	9月22日	10:00	10m <sup>3</sup> /s
7月29日	10:00	30m <sup>3</sup> /s	9月30日	10:00	30m <sup>3</sup> /s
8月5日	10:00	20m <sup>3</sup> /s	10月7日	10:00	20m <sup>3</sup> /s
8月12日	10:00	10m <sup>3</sup> /s	回数	17	